

枚方市立蹠跫中学校 校長通信

臨時4号 令和2年5月28日
校長 若田淳子
枚方市出口5丁目40番1号
TEL 050-7102-9260

協和・自律・慈愛



いよいよ始まる！みんなと会える！



緊急事態宣言が全国47都道府県全てで解除され、日々の生活が少しずつ元へと戻っていきつつあります。休業要請も全てではないですが、解除の対象が広がられています。2月末に突如発表された一斉休校から約3ヶ月の間。みんなよく頑張りました。本当に厳しい毎日だったと思いますが、みなさんが自粛要請にしっかりと応えて、この期間中を過ごしてくれたことが、今回の学校再開に繋がっていると思います。

先生たちもこの間、外出を自粛し、出勤の場合は校内や学校周辺が行動範囲でした。また、蹠跫中は生徒の数が多い＝先生たちの数も多い…為、職員室は「密」の状態。この「密」を避けるため、時差出勤や午前勤務組、午後勤務組等に分かれて、在宅勤務を行いました。初めての経験です。先生たちもとても残念で寂しく、そして厳しい約3ヶ月間でした。この期間中、来校日に来る皆さんの元気な様子に励まされました。蹠跫中生のみなさんの持つ力はすごいなと改めて思いました。

課題の学習もそれぞれ頑張ってくれていましたが、思うようにいかない人もいたと思います。来週からは先生たちと一緒に一歩一歩頑張っていきましょう！！

3年生は早速今日から、そして全学年で来週6月1日(月)から文部科学省が示すガイドラインや「学校における新型コロナウイルス感染方に関する衛生管理マニュアル～「学校の新しい生活用式」～」の趣旨を踏まえ、段階的に授業を進めていきます。これは生徒の皆さん一人一人が意識して行動してくれることで成り立つ学校生活です。以前のようににはできないこと、制限しないといけなことも多々あります。それらはようやく始まろうとしている「日常生活」を守り、維持していくために必要なことだと考えます。あとで記しますが、マスク着用、手洗いの徹底、人との接触や大きな声を出すことを避ける等、感染防止対策に努めていきましょう。

「イマデキ」というワードがテレビ等で流れています。「今できること。」はこれからの生活を「安心安全で豊かに過ごすこと。」につながることです。学校は再開するけれども、感染者がいなくなったわけではなく、感染の恐れがなくなったわけでもありません。医療従事者の方をはじめ様々な業界の方々は今現在でも大変な思いで、日々、過ごされています。

宣言は解除されたけれども「非常事態」であることには変わりはないということを受け入れて行動すること。「自分に今できる最も適した行動や考え」を常に考え、判断をして行動すること。つまりみんなが「イマデキ」をお願いします。

現在の状況は、大人、子どもに関わらず生まれて初めての体験です。これからこの感染症がどうなっていくのか、世界を、この国を、どう変えていくのか、誰も予想できません。みなさんも新聞やニュースの情報にも関心を寄せて、予期せぬ状態に置かれた中でも、自分はどうか考え、どう判断し行動していくのか考えてください。より良き自分にとっての「イマデキ」をその都度考え、落ち着きながらも明るく、みんなが元気の出る学校生活を目指していきましょう。

私は、蹠跫中生の素直で前向きで明るい雰囲気大好きです。必ずみんなで「蹠跫中の素晴らしさ」を体感できる日がやってきます。その日まで、一緒に「イマデキ」しながら前に進んでいきましょう！

頑張ろう 蹠跫中生！！ ONE TEAMで共に進もう！

学校における新型コロナウイルス感染症に関する衛生管理等について



1. 生徒の持ち物 教科に関するもの以外に、健康観察検温カード、清潔なハンカチやタオル、ティッシュ、マスク、マスクを置く際の清潔なビニールや布等
2. 登下校 3つの密が生じないよう、大勢で固まって歩かない。滞留しない。私語を慎む。一定程度距離を保つ。体を接触させない。
 - ①発熱等の風邪の症状がある場合は登校しない(同居家族に風邪症状が見られる場合も同様)
 - ②登校時の健康状態の把握を家庭で行う。検温結果及び健康状態をカードに記入してもらう。
 - ③手洗いの徹底をする。登校時、教室に入る前に徹底した手洗いを行う。手洗いについては登校時以外にも、教室以外から教室に入る前、共有のものを触った後、掃除の後、昼食の前後、トイレの後にも徹底した手洗い。
3. 各教科等について 各教科の授業は可能な限り感染症対策を行った上で、リスクの低い活動から徐々に実施。個人の教材教具を使用し、生徒同士の貸し借りはしない(忘れ物はしないよう注意!) 器具等を共用で使用した後は消毒や手洗い。保健体育の授業で実技を伴うときはマスクの着用はしない。
4. 図書館 図書館利用前後には手洗いした上で、貸出機能のみ可能
5. 清掃活動 換気の徹底とマスク着用の上、掃除後は手洗い。
6. 休み時間 廊下、トイレで滞留しない、私語を慎む、一定程度距離を保つ、体を接触しない。

誰かではなく全員が意識して行動しましょう。

自分一人くらい…という考えはだめです!

保護者の皆様へ

学校内での感染拡大を防ぐためには、何よりも外からウイルスを持ち込まないことが重要であり、このためには各家庭の協力が不可欠となります。上記のようにな事柄への取り組みを徹底していくことで、少しでも安心安全に教育活動を進めてまいります。

毎日の登校前の健康観察や検温はもちろんのこと、例えば、家族に発熱、咳などの症状がある場合には、生徒の登校を控えることも重要です。また、休日において仲の良い友人同士の家庭間の行き来を控える、家族ぐるみの交流による接触を控えるなど、学校を通じた人間関係の中で感染が広がらないよう細心の注意をお願いします。

保護者のご協力を得てこそ、「新しい生活様式」の実践が実現するものと考えております。少しでも早く、正常な学校生活を送ることができるよう、ご協力よろしくお願い致します。